

令和7年度地域部活動推進事業に係る実証事業報告資料【寄居町】

令和8年1月末日現在

1 事業報告

時期	内容
令和7年4月1日	寄居中学校女子バスケットボール部と、城南中学校女子ソフトテニス部の休日の活動を、地域クラブ活動として展開開始
令和7年4月3日	寄居中学校女子バスケットボール部と、城南中学校女子ソフトテニス部の2、3年生生徒を「スポーツ安全保険」へ加入 ※地域展開について及び保険加入の必要性については、令和6年度末に、町教委指導主事から直接、保護者（保護者会を開催した）と生徒（部活動終了時に訪問した）に周知済
令和7年4月3日	地域クラブ活動指導者への研修を実施 ・適切な活動時間や休養日の設定 ・適切な安全確保の体制 ・暴力・暴言・ハラスメント、虐待、いじめ、無視等の行為の根絶 ・服務規律（秘密を守る義務等） ・学校や町教育委員会との適切な連携
令和7年5月2日	寄居中学校女子バスケットボール部と、城南中学校女子ソフトテニス部の1年生生徒を「スポーツ安全保険」へ加入 ※地域展開について及び保険加入の必要性については、令和6年度末の新入生説明会で、町教委指導主事から直接周知済
令和7年5月11日	寄居中学校女バスの休日の活動を町教委指導主事が視察 ・活動終了後に、不適切な指導の無いよう研修を実施
令和7年5月18日	城南中学校女テニの休日の活動を町教委指導主事が視察 ・活動終了後に、不適切な指導の無いよう研修を実施
令和7年6月	消耗品（ボール、応急セット）を購入
令和7年6月15日	寄居中学校女バスの休日の活動を町教委教育指導課長及び指導主事が視察 ・指導者や生徒から、地域クラブ活動の経過や様子を把握
令和7年7月4日	第1回 寄居町学校部活動地域展開推進委員会を開催 ・スポーツ庁の資料より、次年度以降の部活動改革の方向性について共通理解 ・これまでの進捗状況の報告と、今年度の予定 ・情報交換（各校の部員数の報告と、部活動数の適正化）
令和7年7月6日	寄居中学校女バスの休日の活動を町教委指導主事が視察
令和7年7月13日	城南中学校女テニの休日の活動を町教委指導主事が視察
令和7年9月1日	（実証事業とは直接、関係は無いが）部活動指導員を新たに1名、城南中学校女子バレーボール部に配置。※町内で4名の任用となる。
令和7年9月7日	寄居中学校女バスの休日の活動を町教委指導主事が視察 ・活動終了後に、不適切な指導の無いよう研修を実施
令和7年9月14日	城南中学校女テニの休日の活動を町教委指導主事が視察 ・活動終了後に、不適切な指導の無いよう研修を実施

令和7年11月	令和7年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）中間検査
令和7年11月	小5、6年生を対象とした部活動希望調査 ※町教委が一括して町内6小学校を対象に実施
令和7年11月9日	寄居中学校女バスの休日の活動を町教委指導主事が視察
令和7年11月22日	城南中学校女テニの休日の活動を町教委指導主事が視察
令和7年12月	中間検査をもとに、消耗品を追加購入
令和7年12月1日	（実証事業とは直接、関係は無いが）部活動指導員を新たに1名、寄居中学校柔道部に配置 ※町内で5名の任用となる。
令和7年12月12日	寄居中新入生説明会にて、部活動地域展開について、町教委指導主事から説明
令和8年1月9日	第2回 寄居町学校部活動地域展開推進委員会を開催 ・令和7年12月文部科学省「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～の読み合わせ ・小5、6年生を対象とした部活動希望調査の結果報告 ・保護者、生徒、顧問、指導者にアンケート調査の実施 ・これまでの進捗状況の報告と、次年度以降の方向性
令和8年1月14日	城南中新入生説明会にて、部活動地域展開について、町教委指導主事から説明
令和8年1月～2月 （配付済・回収待ち）	寄居中学校女バス、城南中学校女テニの、保護者、生徒、顧問、指導者へのアンケート調査を実施
令和8年2月（予定）	寄居中学校女バスの休日の活動を町教委指導主事が視察 ・活動終了後に、令和7年12月文部科学省ガイドラインをもとに研修を実施 ・次年度へ向けての調整・確認を実施
令和8年2月（予定）	城南中学校女テニの休日の活動を町教委指導主事が視察 ・活動終了後に、令和7年12月文部科学省ガイドラインをもとに研修を実施 ・次年度へ向けての調整・確認を実施
令和8年2月（予定）	令和7年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）実施報告書提出

2 成果と課題

(1) 成果

参加生徒からは、「専門的な技術を持つ指導者に教えてもらえて嬉しい」、「自分の技能が向上していると感じる」という声をいただいている。また、休日の活動を地域クラブ活動として展開している2つの部活動の顧問からは、「休日に家族と過ごす時間が増えたり、体を休めたりして、自身の趣味の時間に費やすことができ、大いに負担軽減に役立っている」という声をいただいている。

これらのことから、一定の成果を得られていると捉えている。

(2) 課題

予算の確保と人材の確保に課題がみられる。低所得層も多く、受益者負担については慎重にならざるを得ない中、今後も予算の確保に努める必要がある。また、寄居町には統合型スポーツクラブは存在せず、今後、指導者の発掘や受け入れ団体の発掘に力を入れていかなければならない。